

## 令和7年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立鹿浜第一小学校 校長 笹原 天平

## 1 学校教育目標

- ①よく考えて進んでやりぬく子（自主的に考え、根気よく問題を解決する力を育てる。）  
②あかるく強くたくましい子（豊かな心情、強健な身体、健全な生活態度を身に付ける。）  
③みんな仲よく助け合う子（社会性、協調性を育て、勤労の精神を培う。）

## 2 現状の学校図書館の課題

- ①図書館の利用率が学級によって差がある。  
②本好きの児童は一定数いるが、読みの深まりや広がりには欠ける。  
③図書館を活用した授業が少ない。

## 3 今年度の学校図書館の重点目標

- ①読書好き、調べることが好きな児童の育成を図る。  
②読書だけでなく、情報センターとして図書館を活用する。

## 4 今年度の重点取組

- ①国語科を中心に読書活動を工夫したり、図書館イベントを企画したりして、様々な分野の本を読むようにする。  
②図書館で学習が円滑にできるよう、図書館資料の整備に努める。  
③図書館を活用した授業（調べる学習を中心に）の提案をする。

## 5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

| 教科        | 内容（学校図書館を活用して取り組む単元等）                                                                                                                           |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語科       | ①としょかんと なかよし、じどう車くらべ ②図書館たんけん、ミリーのすてきなぼうし<br>③図書館たんでいだん、仕事のくふう 見つけたよ ④図書館の達人になろう、本のポップや帯を作ろう ⑤図書館を使いこなそう、作家で広げるわたしたちの読書 ⑥公共図書館を活用しよう、デジタル機器と私たち |
| 社会科       | ④ごみのゆくえ ⑤わたしたちの食生活を支える食料生産 ⑥わが国の政治のはたらき                                                                                                         |
| 理科        | ④月や星の見え方 ⑤台風と天気の変化、人のたんじょう ⑥火山や地震について                                                                                                           |
| 生活科       | ①いきものをそだてよう、あきと あそぼう ②やさいをそだてよう、動くおもちゃ                                                                                                          |
| 総合的な学習の時間 | ③オリパラについて ⑤日本の米作りについて ⑥職業調べ                                                                                                                     |
|           |                                                                                                                                                 |
|           |                                                                                                                                                 |

## 実践の評価

今年度も図書館支援員が週4日勤務していただいたこともあり、授業でなかなか図書館へ行けない高学年も、休み時間に図書館を利用することができた。また、調べ学習では教員と図書館支援員で連携し、図書資料を活用することができた。

## 6 図書館運営計画

### (1) 日常的な取り組み

- ①読書時間の確保（週1回、朝読書） ②読む本は図書館から借りる

### (2) 主な行事の取り組み

- ① 読書旬間（年2回）

### (3) 図書委員会などの取り組み

- ①読書ビンゴ ②おススメの本紹介 ③本みくじ ④日常のカウンター作業

### (4) 環境整備の取り組み

- ①新規購入図書の受け入れ、登録作業を12月までに完了する  
②蔵書構成を念頭においた新規図書購入計画を8月までに作成

### (5) 司書・外部との連携

- ①低学年を中心に、各学級へ図書館オリエンテーションを実施  
②学習にひつような図書資料について、支援員へ相談や情報交換を行う  
③支援員の勤務日は休み時間も図書館を開館

## 実践の評価

休み時間も図書館を開放することで、利用する児童が増え、読書時間を確保することができた。

| 7 | 学校図書館利活用に関する成果目標                    | 達成基準                        | 達成状況                           |
|---|-------------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| ① | 図書館のしくみを理解し、様々な分野の本や資料を読むようにさせる。    | 児童の年間平均貸出冊数：30冊             | 児童一人あたりの貸し出し冊数は、昨年度より増加した。     |
| ② | 年間の学習内容に合わせ、図書館を活用した学習を展開する。        | 授業で図書や資料を活用した教員の割合：50%      | どの学年も、学習内容に応じて図書資料を活用して授業を行った。 |
| ③ | 自ら問いをもち、ICTと本、新聞など、複数の情報を活用して学習させる。 | ICTと図書を併用した調べ学習を実施した回数：年10回 | 図書資料もICTも併用しながら調べ活動を行う学級が多かった。 |

## 8 学校図書館全体に関する自己評価

学校図書館支援員と図書担当教諭が協力しながら、読書活動の推進に取り組んだ。その成果として、年間貸出冊数が増え、読書に親しむ児童が昨年度より増えた。また、調べる学習コンクールへの参加も呼びかけ、学校図書館を活用して探究活動を進めることで、課題解決する能力を育成することにつながった。

一方で、読書の幅が広がらない児童や発達年齢に応じた本を読もうとしない児童、調べ学習の仕方が身に付いていない児童がいる。そのような児童に対して読書の面白さを伝えたり、調べ学習の仕方を身に付けさせたりする効果的な方法を学校図書館支援員と協力して検討していく必要がある。